

なりたい自分・夢を持ち、挑戦する！ ～後藤好人 江別市長との「夢授業」 中央小6年生のキャリア教育～



子どもたちの心に残る授業



休憩時間のふれあい



お礼の言葉



子どもたちへの問いかけ



温かな出迎え

9月25日（金）3，4校時に中央小学校で、後藤好人江別市長による6年生対象の「夢授業」が行われました。

市長の小学生の頃の様子や夢、市長の仕事や現在の夢、「幸せが未来へつづくえつ」を目指すまちづくり等について、スライドをもとにお話をしてくださいました。

市長の問いかけに、子どもたちが手を挙げて答え、休憩時間に子どもたちが市長を囲んで質問・交流する等、終始温かい雰囲気の中で授業が進んでいきました。

子どもたちは、市長のお話から夢を持つことや失敗を恐れず挑戦することの大切さについて学び、これからの小学校生活への意欲を高めたことと思います。

今回の授業は、中央小の6年生の子どもたちにとって貴重な学びの場となりました。

【子どもたちの感想】※一部を紹介します。

- 学校へ来て、いろいろなことを教えてくれてありがとうございました。市長さんの仕事のことたくさん聞けて、勉強になりました。改めて将来のことを考えるきっかけになりました。自分も市長さんのような立派な人になりたいと思いました。貴重な時間を使ってくれて、ほんとうにありがとうございました。
- 先日はありがとうございました。ぼくは「過ちては改むるに憚ることなかれ」という言葉が心に残りました。とてもぼくにとって、生かせそうな言葉でした。ぼくは建築士になるのが夢だけど、なれるかが心配だったので、後藤市長さんのお話を聴いてがんばろうと思いました。